

在職者訓練のご案内

受講者募集中



訓練時間数 各コース 2日～4日（1日あたり：6時間 各日 9:00～16:00）

実施形式 集合形式コース（実施場所：ポリテクセンター石川）

■ 在職者訓練（能力開発セミナー）を受講しませんか

ポリテクセンター石川では製造業に従事されている方（個人事業主含む）向けに、ものづくり分野のセミナーを開催しています。コース期間は2日～4日ほどです。会場は、すべてポリテクセンター石川です。敷地内の駐車場は無料です。セミナーコースの詳細は次ページ※をご覧ください。（セミナーガイド又はホームページでもご確認いただけます。）この機会にぜひ、スキルアップ向上にご活用ください！

石川県鉄工機電協会会員企業様については、受講料が補助されます！

※紙面の関係で掲載できなかつたコース

1/20,21 「生産現場に活かす品質管理技法（QC 7つ道具）」受講料 ¥7,000円（機電会員 ¥5,000円）

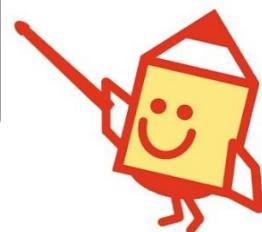
2/24,25 「保護継電器の評価と保護協調」受講料 ¥8,000円

以上のコースをご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

当センターが実施するセミナーは、国が実施する助成金の対象コースとなり

受講料と受講期間中の賃金経費の一部が助成されることがあります。

詳しくは、厚生労働省のホームページ「人材開発支援助成金」をご覧ください。



お申込み方法 ※以下の【方法①】又は【方法②】でお申込みください。

裏面の「受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXまたはE-mailでお送りください。

なお、「受講申込書」のデータは以下により入手できます。

<ダウンロード方法1>

ポリテクセンター石川のホームページにアクセスし、ページ上部の「在職者の方へ」をクリック→「申込方法」をクリック→「2. お申込み」のリンクから受講申込書をダウンロードする

<ダウンロード方法2>

下記QRコードを読み取り、「2. お申込み」から受講申込書をダウンロードする



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構石川支部分
石川職業能力開発促進センター

ポリテクセンター石川 訓練課

〒920-0352 金沢市観音堂町1番地

<セミナー専用> TEL:076-267-8864 FAX:076-267-0819

E-mail: ishikawa-poly02@jeed.go.jp



受講申込書

・申込セミナー

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件を確認の上、申し込みます。

●修了証書の発行のため、上段の枠内はすべて記入して下さい。 申込年月日：西暦 年 月 日

コースNo.	コース名	開講日	受講料単価	人数	受講料合計
5		/ ~ /	¥	人	¥
(ふりがな) 受講者氏名	(西暦) 生年月日 (男・女)	就業状況 (該当に○印)	(ふりがな) 受講者氏名 (男・女)	(西暦) 生年月日 (男・女)	就業状況 (該当に○印)
	西暦 年 月 日	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)		西暦 年 月 日	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)
	西暦 年 月 日	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)		西暦 年 月 日	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)

企業規模 (該当に○印)	A 1~29 B 30~99 C 100~299 D 300~499 E 500~999 F 1,000人以上			
法人番号 (13ヶタ)	法人番号がない場合は、以下の該当に○印 1.団体、 2.個人事業主、 3.個人			
法人名 (団体・個人氏名)	事業所名			
所在地	〒	受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講 2. 個人での受講	
		TEL	- - - (直通: - - -)	
		FAX	- - -	
担当者	氏名	E-mail		
	所属部課			
訓練に関する職務経験・資格・技能等				

ご注意

- 受講料振込に係る金融機関等の手数料は、お客様のご負担となります。
- 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講される方が所属する教育訓練担当者へアンケート調査のご協力をお願いしております。
- 訓練の実施に当たり参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講履歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください。
- 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などがございましたら、あらかじめご相談ください。

★この受講申込の個人情報については「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。ご記入いただいた個人情報については教育訓練の受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の教育訓練や関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用するすることはございません。

- ・受講予約
- ・受講申込
- ・問合わせ

電話等で申込予定コースの応募状況をご確認の上、FAXかE-mailでお申込みください。

TEL: 076-267-8864 FAX:076-267-0819

E-mail: ishikawa-poly02@jeed.go.jp

コース番号	コース名	日程・使用機器・持参品	時間	訓練内容・受講対象者	受講料(機電会員)
測定・製図					
5M110	精密測定技術 (2日間コース)	R8.1/27(火),28(水) 使用機器：ノギス、ハイゲージ、マイクロメータ、ブロッカージ、ダイヤルゲージ、シリングゲージ 持参品：作業服、筆記用具	9:00～16:00	測定・検査作業における測定結果の信頼性・安定性の向上、生産部品における品質改善や生産性の向上をめざして、精密測定の理論を活用し、測定器の正しい取り扱いと測定方法などを習得します。	¥10,000 (¥4,000)
5M007	実践機械製図 (4日間コース)	R8.2/17(火),18(水),19(木),20(金) 使用機器：製図用具 持参品：筆記用具	9:00～16:00	設計現場・生産現場で求められる機械図面の表し方、寸法及び公差に関する知識、技能を習得します。	¥18,500
加工・フライス盤					
5M211	工具研削実践技術 (ドリル研削編) (3日間コース)	R8.2/4(水),5(木),6(金) 使用機器：工具動力計、両頭グラインダ、ドリル研削盤 持参品：作業服、安全靴、帽子、保護眼鏡、筆記用具	9:00～16:00	ドリルの切削機構、切削抵抗、性能などドリル加工に関わる切削理論とそれに基づいた適切なドリルの再研削方法について、実験加工を通して知識と技能を習得します。	¥22,000
5M344	フライス盤加工技術 (4日間コース)	R8.2/17(火),18(水),19(木),20(金) 使用機器：立てフライス盤、各種工具、各種測定器 持参品：作業服、安全靴、帽子、保護眼鏡、筆記用具	9:00～16:00	汎用機械加工の生産性の向上をめざし、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得します。 ※事前に「精密測定技術」の受講者又は同等の測定技術を有する方。	¥21,500 (¥8,000)
生産・品質・工場管理					
5M506	5Sによるムダ取り・改善の進め方 (2日間コース)	R8.2/9(月),10(火) 使用機器：パソコン、プロジェクト 持参品：筆記用具、電卓	9:30～16:30	生産現場における職場改善業務の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けて、発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。	¥8,000 (¥5,000)
溶接加工					
5Y004	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	R8.1/14(水),15(木) 使用機器：TIG溶接装置一式、安全保護具、器具 持参品：作業服、安全靴、帽子、皮手袋、遮光保護具（貸し出し有）、筆記用具	9:00～16:00	ステンレス鋼TIG溶接加工における材料の種類および特性、溶接条件の設定等についての理解を深め、V型突合せ溶接などの課題実習を通して各種継手の作業要領、併せて実践的技能を習得します。 ※TIG溶接作業に従事する方	¥20,000 (¥8,000)
電力・電気設備設計					
5D502	CADによる電気設備の設計技術 (JW-CAD編) (3日間コース)	R8.1/7(水),8(木),9(金) 使用機器：パソコン、CADシステム (JW-CAD)、プリンタ 持参品：筆記用具	9:00～16:00	図面データの品質維持に必要となる設計・製図支援ツール (CADシステム) を使った設計実習を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得します。	¥10,500 (¥4,000)

コース番号	コース名	日程・使用機器・持参品	時間	訓練内容・訓練対象者	受講料(機電会員)
制御システム設計					
5D012	シーケンス制御による電動機制御技術 (3日間コース)	R8.1/14(水),15(木),16(金) 使用機器：電磁接触器、電磁繼電器、サーマルリレー、CP、ブレーカ、3相誘導モータ 持参品：作業服、筆記用具	9:00～16:00	自動制御回路で多く利用されている三相誘導電動機の直入れ始動、正転逆転、スターデルタ始動についての設計・配線・点検の仕方を習得します。	¥15,500
①5D124 ②5D127	P LC制御の回路技術 (使用機器：三菱Qシリーズ) (3日間コース)	①R8.1/21(水),22(木),23(金) ②R8.3/4(水),5(木),6(金) 使用機器：PLC三菱MELSEC Q02、負荷装置、GX-Works2 持参品：作業服、筆記用具	9:00～16:00	PLCのシステム構成と入出力装置の機能について解説するとともに、基本命令を使用して制御回路製作に必要な知識を習得します。	¥11,500 ②のみ (¥4,500)
5D102	P LC制御の回路技術 (使用機器：キーエンスKV8000) (2日間コース)	R8.2/4(水),5(木) 使用機器：PLCキーエンスKV8000、KVSTDIO Ver11 負荷装置 持参品：作業服、筆記用具	9:00～16:00	PLCのシステム構成と入出力装置の機能について解説するとともに、基本命令を使用して制御回路製作に必要な知識を習得します。	¥7,500
5D133	P LCによる自動化制御技術 (使用機器：三菱Qシリーズ) (4日間コース)	R8.2/17(火),18(水),19(木),20(金) 使用機器：PLC三菱MELSEC Q02 負荷装置、GX-Works2 持参品：作業服、筆記用具	9:00～16:00	数値制御やデータ処理をPLCのプログラムにより行います。まず、数値スイッチと数値表示器により数値データの演算・比較・転送・変更などについて学習します。その後、負荷装置の制御において数値データの比較・転送を活用したプログラムについて実習を通して習得します。	¥16,000
5D151	P LCによる位置決め制御技術 (2日間コース)	R8.2/26(木),27(金) 使用機器：PLC三菱MELSEC Q02 GX-Works2、ACサーボモータ実習装置 持参品：作業服、筆記用具	9:00～16:00	サーボ制御の概要を理解するとともに、高機能ユニットを使用したシーケンサによる一軸の位置決め制御を実習を通して習得します。 ※P LCによる自動化制御技術を受けられた方または応用命令の使用経験がある方	¥11,500
生産設備保全					
①5D403 ②5D404	現場のための電気保全技術 (2日間コース)	①R8.1/29(木),30(金) ②R8.3/2(月),3(火) 使用機器：テスター、工具、リレーシーケンス制御盤、絶縁抵抗計、クランプメーター 持参品：作業服、筆記用具	9:00～16:00	各種測定器を用いた電気測定法、低圧電気設備における機器および電気配線の故障診断、電気災害(感電)の危険性と対応策に関する内容を習得します。	¥8,000 ②のみ (¥3,000)
5D411	高圧電気設備の保守点検技術 (2日間コース)	R8.2/5(木),6(金) 使用機器：保護继電器試験器、放射温度計、クランプメーター、高電圧絶縁抵抗計 持参品：作業服、筆記用具	9:00～16:00	高圧受変電設備の保守点検作業の実習により、自家用電気工作物の維持及び運用を安全に行える技能・技術を習得します。	¥8,000